

新型コロナウイルス等の感染拡大防止対策 ～ステップ1～
-----------------------------

## ◆ 3密の回避…

1. (密閉)・室内開催においては1時間毎に換気の実施
2. (密集)・1人あたりの専有面積を最低3㎡以上に保つよう来場者の人数制限(※1)
3. (密接)・「対人距離の確保」通路は3m以上を確保。金銭授受はトレー等を使用し、お客様と正面に向き合った際2mの間隔を保つ(ブースの奥行きを3mにしソーシャルディスタンスライン表示)
  - ・「ブース距離の確保」ブース間を1m確保し、出店者同士の距離を保つ(ソーシャルディスタンスライン表示)
  - ・「受付での対面距離の確保」透明ビニールカーテンにより遮蔽し、金銭授受はトレーを使用

## ◆ 手指消毒や衛生管理…

1. 受付・及び全出店ブースに手指消毒用アルコールの設置
2. 1時間に一度、出店ブース・及び会場全体の消毒にスタッフ巡回
3. ポスターの掲示→(出典:首相官邸)
4. 休憩席の背もたれやその他高頻度の接触する部位は1時間毎に消毒

## ◆ 咳エチケットとしてのマスク着用を勧奨…

1. 事前にホームページにて呼びかけの掲載
2. 出店者へはメールにて呼びかけ
3. ポスターの掲示→(出典:首相官邸)

## ◆ 健康管理(出店参加者)…

1. 当日の朝、お出掛け前に検温した体温計表示をスマホで写真撮影し、受付時に提示
2. 検温時、37.5度以上の場合には欠席・退場
3. 当日、会場で体調が優れなくなった場合、受付常備の体温計で検温

## ◆ 健康管理(来場者)…

1. 事前にホームページにて呼びかけの掲載
  - ・体調の確認を促し、発熱や呼吸困難、全身倦怠感、軽度であっても咳咽頭痛などの症状がある方の入場を制限
  - ・検温時、37.5度以上の場合には欠席・退場
2. 当日、会場で体調が優れなくなった場合、受付常備の体温計で検温

## ◆ 飛沫感染のリスク管理…

1. 会話等による飛沫感染の危険が軽減できる程度に通常行うレイアウトの2倍程度通路を確保
2. 人が密集して過ごすような空間にならないよう休憩席は1つおきにする
3. 近距離での会話や発声を避ける(歌唱や吹奏楽の演奏含む)

※1 「東京都による新型コロナウイルス感染症を乗り越えるためのロードマップ」よりイベント等の開催の目安

ステップ1 100人以下、かつ収容定員の半分以下のイベントについて開催可能(屋外イベントは200人以下)

ステップ2 100人以下、かつ収容定員の半分以下のイベントについて開催可能(屋外イベントは200人以下)

ステップ3 1,000人以下、かつ収容定員の半分以下のイベントについて開催可能(屋外イベントは1,000人以下)